

図3には久留米医療圏での医療計画の4疾病の一つの心筋梗塞に関連するDPCデータの集計値の例を示します。

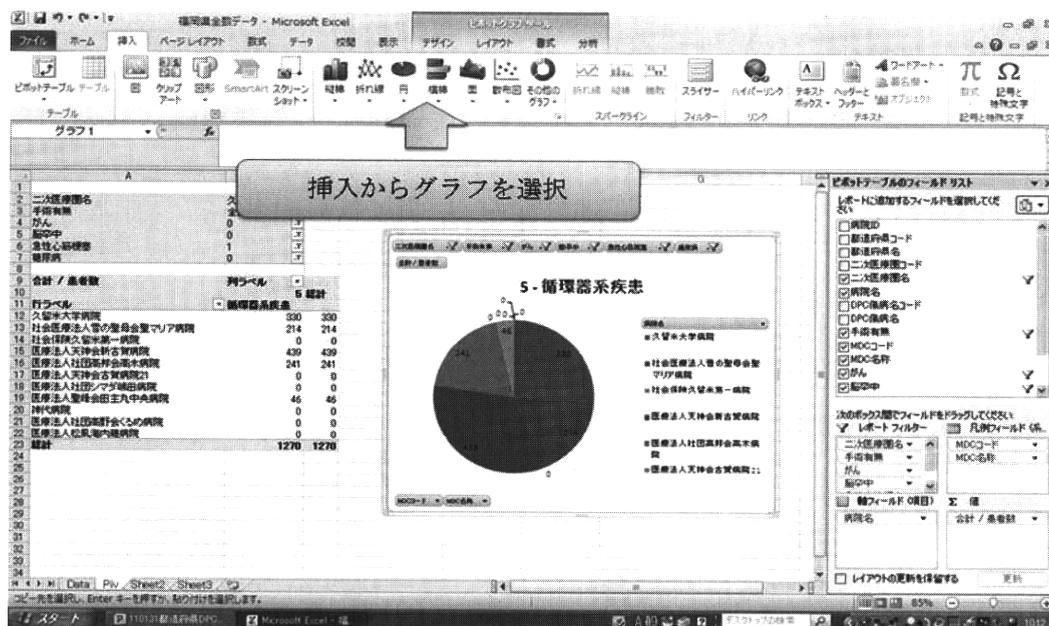
図3. 久留米医療圏、心筋梗塞集計の例

二次医療圏名	久留米	
手術有無	全数	
がん	0	
脳卒中	0	
急性心筋梗塞	1	
糖尿病	0	
<b>合計 / 患者数</b>	<b>列ラベル</b>	<b>5 総計</b>
行ラベル	循環器系疾患	
久留米大学病院	330	330
社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院	214	214
社会保険久留米第一病院	0	0
医療法人天神会新古賀病院	439	439
医療法人社団高野会高木病院	241	241
医療法人天神会古賀病院21	0	0
医療法人社団シマダ嶋田病院	0	0
医療法人聖峰会田主丸中央病院	46	46
神代病院	0	0
医療法人社団高野会くろめ病院	0	0
医療法人松島海内産科院	0	0
<b>総計</b>	<b>1270</b>	<b>1270</b>

久留米医療圏における心筋梗塞の治療の実績

集計したピボットテーブルをグラフに表示するには挿入タブからグラフを選択します。

図4. グラフの表示方法



作成にあたっては万全を期していますが、データの利用にあたっては自己の責任においてご活用ください。

## 医療機関向けDPCデータ抽出・整形システム

厚生労働科学研究「診断群分類の精緻化とそれを用いた医療評価の方法論開発に関する研究」研究班では、平成22年度の研究成果として、医療機関向けDPCデータ抽出・整形システムを作成しましたので、添付の報告書別冊DVD内に収載して配布いたします。複製、再配布の制限はありませんので、ご自由にご活用ください。

### ○プログラムの概要と使用方法

本システムは、医療機関のDPCデータ・ファイルから必要な情報だけを抽出・整形してファイルに出力するための関連プログラムおよびスクリプトで構成されています。比較的容易にインストールできる形で医療機関に配布され、各医療機関のPC上で動作します。

処理の対象となるDPCデータ・ファイルをマウス操作により一つまたは複数指定、出力ファイルを作成するフォルダを指定して、抽出・整形したレコードを出力ファイルに書き出すことができます。

詳細は、次ページ以降の「医療機関向けDPCデータ抽出・整形システム仕様書」と「DPCデータ抽出・整形プログラムインストールマニュアル」を参照ください。

プログラムの作成にあたっては万全を期していますが、その利用に当たっては自己の責任においてご活用ください。

医療機関向け  
DPC データ抽出・整形システム  
仕様書

2011 年 1 月 25 日

Rev 1.1

## 【改訂履歴】

日付	改訂内容	リビジョン
2010/10/21	新規作成	Rev 1.0
2011/01/25	「3. 画面仕様」を変更 「1. 3. 4. 履歴機能」を削除	Rev. 1.1

## 【目次】

1. 概要 .....	4
1.1. システム概要 .....	4
1.2. システム構成 .....	4
1.3. 機能概要 .....	4
1.3.1. DPC データ・ファイル複数選択機能 .....	4
1.3.2. 出力フォルダ指定機能 .....	4
1.3.3. ファイル出力機能 .....	4
2. 動作条件 .....	5
3. 画面仕様 .....	6
3.1. メイン画面 .....	6
3.2. エラー・ダイアログ .....	8

# 1. 概要

本書は、医療機関向け DPC データ抽出・整形システムの仕様について記述するものである。

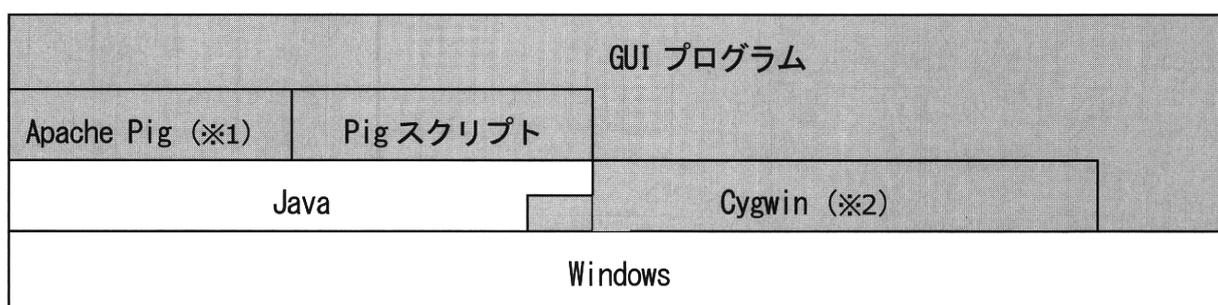
## 1.1. システム概要

本システムは、医療機関の DPC データ・ファイルから必要な情報だけを抽出・整形してファイルに出力するための関連プログラムおよびスクリプトで構成される。

比較的容易にインストールできる形で医療機関に配布され、各医療機関の PC 上で動作する。

## 1.2. システム構成

図 1-2 に本システムの構成を示す。



※1. 大規模なデータの分析に使用するスクリプト言語。Apache ソフトウェア財団で運営されているオープンソースソフトウェア開発プロジェクトの 1 つとして開発された。

※2. UNIX のツールを Windows 上で動作できるようにするミドルウェア。

図 1-2 システムの構成

## 1.3. 機能概要

以下に、機能概要を示す。

### 1.3.1. DPC データ・ファイル複数選択機能

処理の対象となる DPC データ・ファイルをマウス操作により複数指定することができる。

### 1.3.2. 出力フォルダ指定機能

出力ファイルを作成するフォルダを指定することができる。

### 1.3.3. ファイル出力機能

抽出・整形したレコードを出力ファイルに書き出す。

## 2. 動作条件

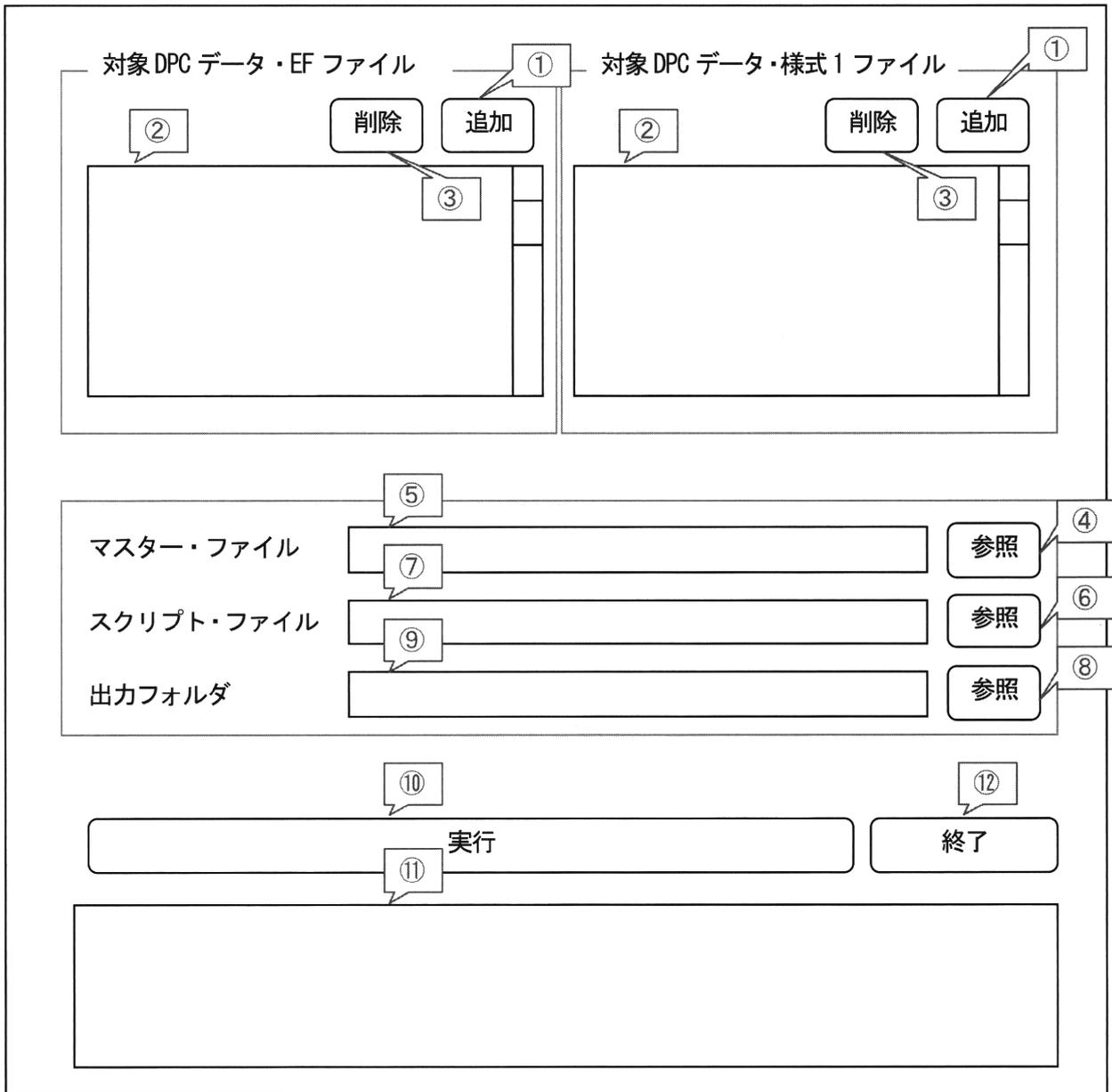
表 2-1 に動作条件を示す。

表 2-1 動作条件

種別	内容
OS	Windows XP、Windows Vista、Windows7 Windows Server 2003 Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2
Java	Ver. 1.6 以上
その他	必要とするメモリ容量およびインストール先ドライブの空き容量については別途規定する

### 3. 画面仕様

#### 3.1. メイン画面



①追加ボタン

クリックすると入力ファイル選択ダイアログが表示される。

②対象 DPC データ・ファイル・リスト

選択されている DPC データ・ファイルのパス名をリスト表示する。  
重複指定された場合はエラーメッセージを出力する。

③削除ボタン

対象 DPC データ・ファイル・リスト内のファイルをクリックして選択状態とし、このボタンをクリックして削除する。

④マスター・ファイル参照ボタン

クリックするとマスター・ファイル選択ダイアログが表示される。

- ⑤マスター・ファイル・パス名  
選択されたマスター・ファイル・パス名を表示する。
- ⑥スクリプト・ファイル参照ボタン  
クリックするとスクリプト・ファイル選択ダイアログが表示される。
- ⑦スクリプト・ファイル・パス名  
選択されたスクリプト・ファイル・パス名を表示する。
- ⑧マスター・ファイル参照ボタン  
クリックすると出力ファイル選択ダイアログが表示される。
- ⑨出力フォルダ名  
選択された出力フォルダ名を表示する。
- ⑩実行ボタン  
クリックすると抽出・整形処理を開始する。
- ⑪作業ログ表示  
作業中のログが表示される。
- ⑫終了ボタン  
本プログラムを終了する。

### 3.2. エラー・ダイアログ

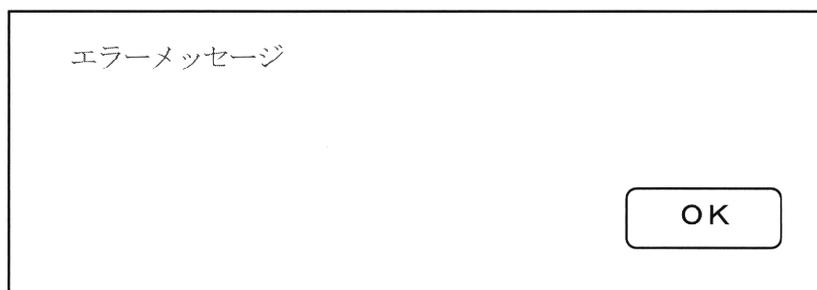


表 3.2-1 にエラーメッセージ一覧を示す。

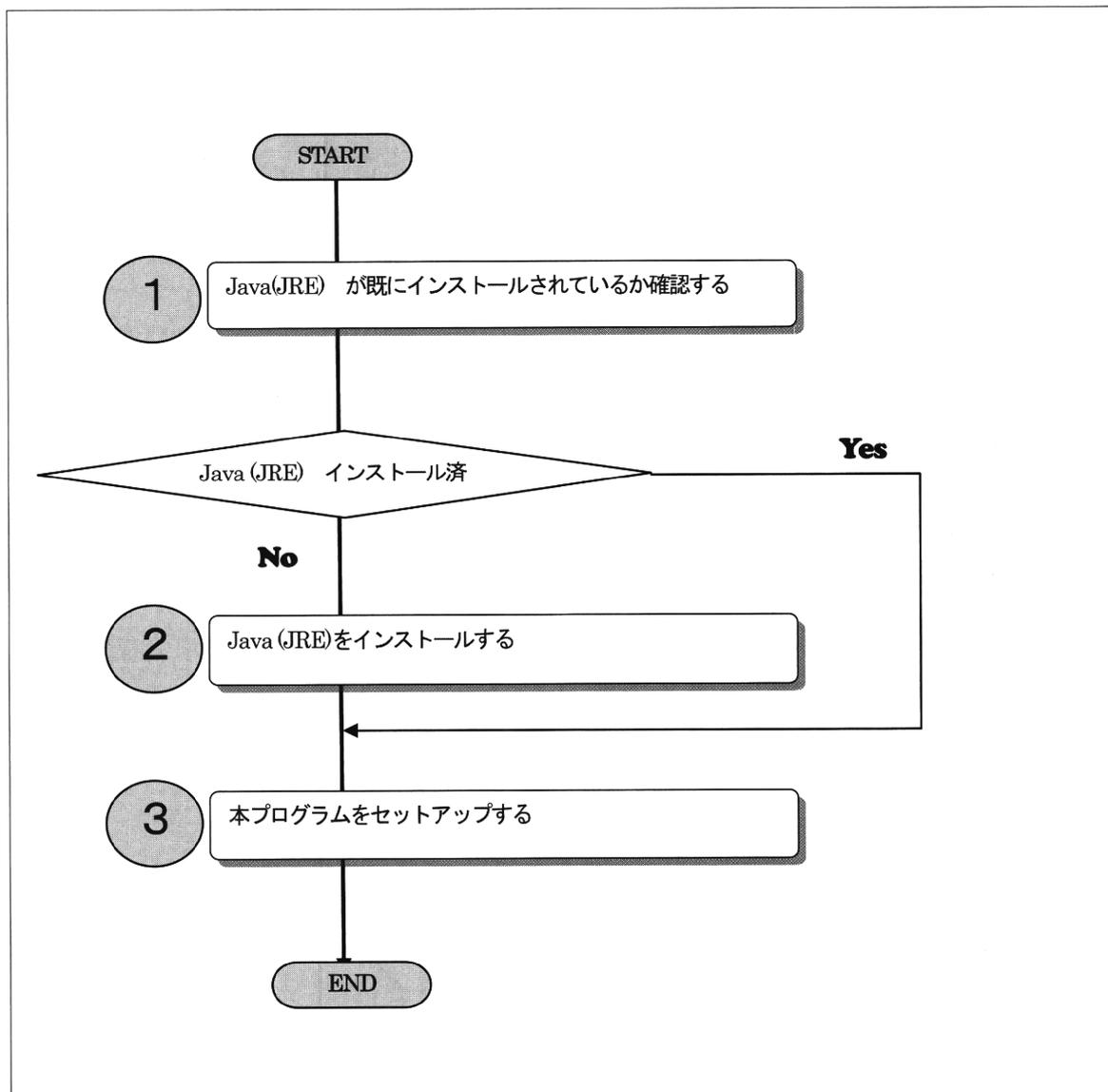
表 3.2-1 エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ (xxxxxxxxxxx は付加情報)
JAVA が以下のフォルダにインストールされていません。
スクリプト・ファイルをオープンすることができません。
スクリプト・ファイルを生成することができません。
ファイルを作業フォルダへコピーすることができません。処理を中止しました。xxxxxxxxxxx
Pig を実行することができませんでした。
Pig 結果ファイルをオープンすることができませんでした。
出力ファイルをオープンすることができませんでした。
エラーが発生しました。詳細は作業ログを参照してください。

DPC データ抽出・整形プログラム  
インストールマニュアル

2011-01-20

# インストール手順



## 1. Java(JRE)のインストール確認

下記の URL で Java(JRE)がインストールされているか確認します。

<http://www.java.com/ja/download/installed.jsp>

## 2. Java(JRE)のインストール

Java(JRE)がインストールされていない場合は、下記の URL から Java のセットアップ・ファイルをダウンロードして、インストールします。

<http://www.java.com/ja/download/download/>

## 3. 本プログラムのセットアップ

- ① 「Durok-x.x.zip」(x.x はバージョン番号) をダブルクリックして解凍します。

(PC の設定によっては「.zip」は表示されません)

解凍先は、デスクトップ等適当なローカルフォルダを選択してください。

ネットワーク上のフォルダに解凍すると正しく動作しません。

- ②解凍されたフォルダ内の「Durok.exe」(PC の設定によっては「.exe」は表示されません) をダブルクリックすると、本プログラムが起動します。

注意 1 : 本プログラムは、処理実行の際にインストール・フォルダにファイルをコピーして作業しますので、ディスクに十分な空き容量があることをご確認ください。

注意 2 : Java(JRE)は標準で下記のフォルダにインストールされます。

32 ビット版 OS → C:\Program Files\Java\jre6\

64 ビット版 OS → C:\Program Files (x86)\Java\jre6\

Java が上記の標準フォルダ以外の場所にインストールされている場合は、本アプリケーションの ini ファイルに、インストール先のフルパスを記述する必要があります。

doc/readme.txt を参照して、ini ファイルを変更してください。

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ	別刷の有無
石川ベンジャミン光一	地域性から見た病院の評価. 編集	藤森研司, 伏見清秀	医療の質向上に迫る DPC データの臨床指標・病院指標への活用	株式会社 憐じほう	東京	2011	29-36	無
阿南誠	第 2 章 診療情報の価値を高めるためのシステムと評価、6.DPC	日本診療情報管理学会	診療情報学	医学書院	東京	2010	170-177	無
阿南誠	第 2 章 DPC 精度と診療報酬制度との関わり	武田隆久	診療情報管理士通信教育付加コース、DPC コース通信教育テキスト	社団法人日本病院会	東京	2010	221-256	無

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻名	ページ	出版年	別刷の有無
阿南誠、久富洋子、秋岡美登恵、柴田実和子	DPC 導入に伴う ICD コーディングの問題点: 第 8 報「.9」、「.8」コードからみるデータの質評価	診療情報管理	22-2	182	2010	無
Yasunaga H, Yanaihara H, Fuji K, Horiguchi H, Hashimoto H, Matsuda S.	Impact of hospital volume on postoperative complications and in-hospital mortality following renal surgery: data from the Japanese diagnosis procedure combination database.	Urology	76	548-552	2010	有

Yasunaga H, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H, Matsuda S.	Clinical features of Bowel Anisakiasis in Japan.	Am J Trop Med Hyg	83	104- 105	2010	有
Yasunaga H, Shi Y, Takeuchi M, Horiguchi H, Hashimoto H, Matsuda S, Ohe K.	Measles-related Hospitalizations and Complications in Japan, 2007-2008.	Intern Med	49	1965- 197 0	2010	有
Kadono Y, Yasunaga H, Horiguchi H, Hashimoto H, Matsuda S, Tanaka S, Nakamura K.	Statistics in orthopaedic surgery 2006-2007: Data from the Japanese Diagnosis Procedure Combination (DPC) database.	J Ortho Sci	15	162- 170	2010	有
Horiguchi H, Yasunaga H, Hashimoto H, Matsuda S.	Impact of drug-eluting stents on treatment option mix for coronary artery disease in Japan.	Circ J	74	1635- 164 3	2010	有
Yasunaga H, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H, Matsuda S.	Venomous Snake Bites in Japan.	Am J Trop Med Hyg	84	135- 136	2011	有
Yasunaga H, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H, Matsuda S.	Delay in Tetracycline Treatment Increases the Risk of Complications in Tsutsugamushi Disease.	Intern Med	50	37-4 2	2011	有

Sako A, Yasunaga H, Horiguchi H, Hashimoto H, Masaki N, Matsuda S.	Acute Hepatitis B in Japan: Incidence, Clinical Practices and Health Policy.	Hepatol Res	41	39-45	2011	有
Sumitani M, Uchida K, Yasunaga H, Horiguchi H, Kusakabe Y, Matsuda S, Yamada Y.	Prevalence of Malignant Hyperthermia and Relationship with Anesthetics in Japan: Data from the Diagnosis Procedure Combination Database.	Anesthesiology	114	84-90	2011	無
Yasunaga H, Miyata H, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H, Matsuda S.	Effect of the Japanese herbal Kampo medicine Dai-kenchu-to on postoperative adhesive small bowel obstruction requiring long-tube decompression: a propensity score analysis.	Evidence-Based Complementary and Alternative Medicine	in press		2011	無
Sugihara H, Yasunaga H, Horiguchi H, Nishimatsu H, Kume H, Matsuda S, Homma Y.	Impact of Hospital Volume and Laser Usage on Postoperative Complications and In-hospital Mortality After Transurethral Surgery of Benign Prostate Hyperplasia: Japanese Diagnosis Procedure Combination Database.	J Urol	in press		2011	無
Nakamura M, Yasunaga H, MD, Miyata H, Shimada T, Horiguchi H, Matsuda S.	Mortality of Neuroleptic Malignant Syndrome Induced by Typical and Atypical Antipsychotic Drugs: A Propensity-matched Analysis from the Japanese Diagnosis Procedure Combination Database.	The Journal of Clinical Psychiatry	in press		2011	無

猪飼宏 今中雄 一	特集 DPC 制度改革の概要と 問題点 5.DPC データを用いた 医療の質評価	医薬ジャー ナル	46(6)	1591	2010	無
猪飼宏	DPC データを地域医療計画に どう活かすか 医療技術普及の 地域間格差	日本医療・ 病院管理学 会誌	47 巻 Suppl.	65	2010	無
Kuwabara K, Matsuda S, PhD; Imanaka Y, Fushimi K, Hashimoto H, Ishikawa KB, Horiguchi H, Hayashida K, Fujimori K, Ikeda S, Yasunaga H.	Injury Severity Score, resource use, and outcome for trauma patients within a Japanese administrative database.	J Trauma	68	463- 470	2010	有
Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Hayashida K, Fujimori K.	Contribution of bile duct drainage on resource use and clinical outcome of open or laparoscopic cholecystectomy in Japan.	J Eval Clin Pract	16	31-8	2010	有
Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Hayashida K, Fujimori K.	Impact of timing of bile duct interventions on resource use and clinical outcome of cholecystectomy patients in Japan.	J Eval Clin Pract	16	802- 10	2010	有
Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori K.	Variations in the preoperative resources use and the practice pattern in Japanese cholecystectomy patients.	Surg Today	40	334- 346	2010	有

Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori K.	Quantitative comparison of the difficulty of performing laparoscopic colectomy at different tumor locations.	World J Surg	34	133-139	2010	有
Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori K.	Contribution of case-mix classification on profiling hospital characteristics and productivity.	Int J Health Planning and Management	DOI: 10.1002/hpm.1051.		2010	有
Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori K, Yasunaga H, Miyata H.	Quantitative assessment of the advantages of laparoscopic gastrectomy and the impact of volume-related hospital characteristics on resource use and outcomes of gastrectomy patients in Japan.	Ann Surg	253	1-7	2011	有
Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori K.	Comparative quality of eight common laparoscopic abdominal surgeries.	J Surg Research	doi:10.1016/j.jss.2010.09.003.		2010	有
Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori K.	Reconsidering the value of rehabilitation for patients with cerebrovascular disease in Japanese acute health care hospitals.	Value in Health	14	166-176	2011	有

Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori K.	Comparative quality of laparoscopic and open cholecystectomy in the elderly.	Gastroenter ology Research and Practice	doi:10 .1155 /2010 /4901 47.		2010	有
Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori K.	Effect of Hospital Characteristics on the Quality of Laparoscopic Gastrectomy in Japan.	Gastroenter ology research	3	65-7 3	2010	有